



2017年9月25日

丸紅情報システムズ株式会社

3D 胎児モデル造形サービス開始

西川医院との協業で産婦人科に付加価値を提供

丸紅情報システムズ株式会社(略称:エムシス/MSYS、本社:東京都新宿区 代表取締役社長:伊吹 洋二)は3Dプリンターフィールドの新たな事業として、産婦人科医院との協業で3Dプリンターによる3D胎児モデル造形サービスを開始します。最初の協業先は大阪市内の産婦人科医院である西川医院(大阪府大阪市 院長:西川 正博)です。

近年、妊婦が快適で安心なマタニティライフと入院生活を送れるよう、設備や食事などの面で院内サービスの充実を図る産婦人科医院が増加しています。また、検診時の胎児の様子を家族も見るように超音波診断装置から録画した動画を提供するなどの付加価値サービスも広がりを見せています。

3D胎児モデル造形サービスは、産婦人科医院を通じて出産の記念に妊婦やその家族が胎児の3Dモデルを手にすることのできる新たな付加価値サービスです。超音波診断装置で取得した三次元データをもとに妊婦と医師で相談し使用するデータを選定、そのデータからMSYSが3Dプリンターで胎児モデルを造形し産婦人科医院を通じて納品します。

MSYSは、3Dプリンターの世界No.1シェアを誇るストラタシスの国内正規販売代理店として、主に製造業や学校・教育機関へ3Dプリンターを納入し、活用を支援してきました。また、お客様のデータに基づき自社保有の3Dプリンターを活用しモデル造形をサービス提供しています。医学分野では、骨格造形、内臓造形をこれまで提供しており、今回の3D胎児モデル造形サービスの提供開始により3Dプリンターフィールド事業を更に一層拡大していきます。

【西川医院について】

医療法人西川医院は、開院から26年の実績と産前・産後・育児までの一貫した安心感で出産をサポートする、地元密着型の産婦人科医院です。丁寧な診察説明と、GEヘルスケア・ジャパン製の産婦人科向け超音波診断装置として最上位機種となる4Dエコー「Voluson E10」による診察などで高い医療レベルを誇ります。出産準備から出産、産後のアフターケア、育児まで、高級感のある設備で治療を受けることができ、更には4Dエコーによる胎児の成長記録をはじめ、マタニティビクス、リラクゼーション、ベビー・アフタークラス等の一貫したサービスを提供しています。また、各種エクササイズ教室やセミナーを開催し、産婦人科、小児科の連携で、分娩から育児までの全てを患者要望に応じトータルにケア出来る体制が整えられています。

ホームページ:<http://www.nlc1.net/>

【丸紅情報システムズについて】

丸紅情報システムズは、最先端 IT を駆使した付加価値の高いソリューションやサービスを、お客様視点で提供するソリューションプロバイダです。製造・流通・サービス・小売・金融業を中心とする様々な業界の知見と高度な提案力とグローバルな視点からお客様の差別化に貢献する最先端技術やそれを活用した新しいソリューションの開発力が当社の強みです。ソリューションや製品、サービスを通じて、お客様の期待を超える新しい「価値」の創出でお客様のビジネスを支援します。

【ストラタシスについて】

ストラタシスは、3D プリンターの世界 No.1 シェア(*1)を誇る、3D プリンターのリーディングカンパニーです。FDM 方式・Polyjet 方式の 3D プリンターを多数取り揃え、試作用途からデザイン検証、また DDM(Direct Digital Manufacturing: 実用品を 3D プリンターで直接生産する工法)など、幅広くものづくりの現場に導入されています。

(*1) : 出典 「Wohlers Report 2016」

<お問い合わせ先>

丸紅情報システムズ株式会社

URL: <http://www.marubeni-sys.com>

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-8-2 新宿ガーデンタワー

広報部広報課(プレス関係者窓口)

電話:03-4243-4040 ファックス:03-4243-4888

<サービスに関するお問い合わせ>

丸紅情報システムズ株式会社

エンタープライズ事業本部 エンタープライズ営業第二部

電話:03-4243-4501

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。

